

市制施行50周年を迎えた塩尻市。半世紀と言えば、私がこの地で根を下ろしてきた年月にはほほ等しく、感慨もひとしおです。そして私も古希を目前に、この郷原宿を今、新たにこの地に入ってきた人も交えて、街の良さを味わう事の楽しさに目覚めました。



郷原 臼井えい子さん

温故知新と言いますが、私にとっては、単なる史実の探訪ではなく、「ふるまき地をたずねぐる」、新しき(人々)を知る」という意味での「温故知新」であります。共にこの地を愛するという視点に立つと、「地域の繋がりと」は何なのか、深く考えさせられます。仲間になるのに、長い年月は不要です。必要なのは、「良さの共感」であると思います。この地の良さを沢山知っている新しい人が仲間をけん引してくれる今、この地の成熟を感じ、次世代につながる事を願うひとりです。

市民の声

私は、高校卒業以来42年振りに故郷の地を踏んでおります。休日、懐かしい少年時代の遊び場であった奈良井川沿いを散策すること一時間、空気のおいしさと、川岸から望んだ冠雪の穂高連峰を始めとした山々のすばらしい景観に改めて魅せられております。この地に生まれ育ち、これからもこの地で暮らすことのできる幸せをしみじみと感じ、周りの人々に対し感謝の気持ちで一杯です。この農産物豊かな自然に恵まれた歴史ある塩尻を全国にご紹介したいと思っております。先般、日経流通新聞に食品地域ブランド力指標が発表されておりましたが、残念ながら、長野県はどの分野においても上位に位置づけることができませんでした。地域ブランドを市民全員で育成し、塩尻が、県の代表として全国へ発信基地となるよう切望いたします。



堅石 百瀬清一さん

塩尻ブランドを市民全員で育てよう

市議会レポート

全国初!
携帯電話を使った
要約筆記通訳を実施

塩尻市議会では、傍聴者の事前申請により、パソコンによる要約筆記通訳を行っております。

これまでは、通訳文をパソコンの画面に表示していましたが、12月定例会では全国の市議会ですべての試みとして、インターネット上の専用ウェブサイトに接続した携帯電話に表示して実施しました。



通訳文を表示させる携帯電話 (ソフトバンクモバイル(株) iPhone)

従来のパソコン画面による



本会議場での要約筆記通訳の様子 (NPO法人 長野サマライズ・センター提供)

議会あれこれ

◆「わかりません!」世界一(?) 短い市長答弁にびっくり。今議会では、経済の厳しさの中、新体育館建設について「慎重な対応を」との声が続いた。「市民の意向を聞き判断する」との答弁に対し、次期市長選での争点にするかとの質問への答弁であった。

◆経済建設委員会の昼食時の会話。「景気が悪く暗い話ばかりで、何か明るい話題はないかね。」あるある、市内の団体や個人でイルミネーションを飾る家が年々増えて、夜空に輝くシルエットがとてもステキで、省エネ発光ダイオードの威力は絶大だね。」

◆インターネットの映像配信など、他に先駆け改革を進めてきた塩尻市議会だが、市民の声をより反映する仕組みを条例化する「議会基本条例」について、実現へ向けて足踏みが続いている。相互理解を深めながら、改革を実現できるリーダーの言葉を信じたい。

議会広報委員会

- ◎山口 恵子 ○古畑 秀夫
- 金子 勝寿 石井 新吾
- 永井 泰仁 森川 雄三
- 青柳 充茂 中原巳年男
- 鈴木 明子

3月定例会の予定

2月24日	開会日
3月 3日	一般質問
4日	
5日	
8日	委員会審査
9日	
10日	
11日	
12日	
15日	
16日	閉会日
17日	

会議の日程は変更になる場合があります。間近になりましたら議会事務局へお問い合わせください。(ホームページでもお知らせしています) 市議会ホームページ

塩尻市議会

発行 塩尻市議会 塩尻市大門七番町3番3号 電話 (0263) 52-0280
URL http://www.city.shiojiri.nagano.jp 編集 市議会広報委員会
この広報誌は地球に優しい再生紙を使用しています。